

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
専門職連携論	4年次 前期	必修	講義	1単位（30時間）	野上 聡子
授 業 概 要					
<p>専門職連携に不可欠な専門職連携の基本概念、多職種チームの概念、構造などを学び、専門職連携を実践するための基本的考え方や知識を身につける。また、具体的な実践方法を理解することにより、地域で生活する人々（利用者）とともに、専門職の視点から生活課題を検討する重要性と看護の役割について学ぶ。</p>					
到 達 目 標					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 専門職連携の基本概念、多職種チームの概念、構造について説明する。 2. 多職種連携の効果について説明する。 3. 療養の場を、医療の場から地域へ移行する際に必要な看護と多職種連携について説明する。 4. 地域で行われている様々な多職種連携について説明する。 					
実務経験のある教員					
回	学 習 内 容				担当教員
1-15	<ol style="list-style-type: none"> 1. チーム医療論の復習 2. 専門職連携とはなにか 3. 専門職連携実践の効果 4. 専門職連携の3つのコア・コンピテンシー 5. 専門職連携の発展プロセス 6. 地域における連携 <ol style="list-style-type: none"> 1) 療養の場の移行に伴う看護 在宅療養に向けた看護：医療施設・介護施設等との連携 在宅療養に関わる多職種との連携 2) 地域包括ケアシステムにおける連携 地域における多職種との連携・推進 専門職以外の人々との連携 				野上 聡子
学 習 方 法					
講義 演習 グループワーク					
評 価 方 法					
科目修了試験					
先 修 科 目					
なし					
教科書、参考書					
[教科書] 系統看護学講座 統合分野 在宅看護論 秋山正子 他 著 医学書院					